



# 東海大学大学院 2023年度 家族看護研究会

家族看護学研究室では家族看護を  
様々な理論やツールを用いて分析しています。  
今回は渡辺式家族アセスメントモデルを  
用いて分析していきます。



## 事例紹介

糖尿病性腎症で維持透析中の50代男性。本人は透析中断を主張するが、身体症状があるたびに再開を希望する。何度も話し合いを持つが同じ状況が繰り返される。本人の意思が一貫しない中、家族にも知的障害があり誰を主導に今後の方針を決定していくべきか、看護師は困惑している。



プロフィール：小泉織絵先生（家族支援専門看護師）  
東海大学医療技術短期大学卒業後、東海大学医学部附属病院に入職。東海大学大学院で家族看護学を専攻し、家族支援専門看護師を取得。2020年から東海大学医学部看護学科助教となり、各地で家族看護教育の普及に努めている。

【日付】2023年5月27日 土曜日

【時間】13：00～16：00

【会場】zoomによるオンライン開催



参加ご希望の方は右上QRコードよりお申し込みください  
(締め切り 2023年5月24日)

問合せ先：0463-93-1121（代表） 家族看護学研究室 担当:井上  
ホームページ：<http://kazokuns.ih.s.u-tokai.ac.jp>  
メールアドレス：[rinoue@is.icc.u-tokai.ac.jp](mailto:rinoue@is.icc.u-tokai.ac.jp)